



# 臨床実践をより良くする 研究の発展に向けて —実践と研究のコラボレーション—

こんな悩みはありませんか？

「臨床の方とどのように研究を行ってあげればいいの？」

「大学の先生と研究をしたいけれど、どうすればいいの？」

**開催日時：2019年3月23日(土)**

**13:00～16:00(受付12:30～)**

**参加費無料**

**定員：80名(先着順)**

**会場：埼玉県立大学 北棟343**

臨床実践をより良くするためには、臨床家と研究者の共同研究を推進していくことが重要です。

本セミナーでは実際に共同研究をされている実践家や研究者双方から研究のプロセスや連携についてご紹介いただき、パネルディスカッションを行います。大学と病院、教員と実践家などの連携による研究の発展を目指して、その連携の在り方について検討します。

**【座長】 飯岡 由紀子/添田 啓子(埼玉県立大学)**

**【パネリスト】**

「臨床現場における実践者および研究者としての研究の実際」

**松原 康美様** (北里大学看護学部 准教授/北里大学病院 がん看護専門看護師)

「臨床における研究活動の実際 ～がん専門病院の実例を通して～」

**市川 智里様** (国立がん研究センター東病院 看護部 看護師長 がん看護専門看護師)

「臨床現場で看護研究を推進するための取り組み～看護学部と看護部の協働を模索する～」

**山内 典子様** (東京女子医科大学八千代医療センター 精神看護専門看護師)

「オレムセルフケア理論を臨床で活用するための大学との協働

～臨床に根付かせるための研究としての取り組み～」

**近藤 美和子様** (埼玉県立小児医療センター 看護部・外来 小児看護専門看護師)

**お申し込み方法**

以下のURLにアクセスし、お申し込みをしてください。

<https://goo.gl/forms/q08Qbi6SviTuKbzx1>



**お問い合わせ**

埼玉県立大学 研究開発センター

TEL/FAX 048-973-4383 E-Mail [Research\\_c@spu.ac.jp](mailto:Research_c@spu.ac.jp)

**【会場案内】** 埼玉県立大学 北棟343  
東武スカイツリーラインせんげん台駅西口  
(バス5分、徒歩20分)  
〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820



共催：埼玉県立大学 保健医療福祉学部 看護学科